

問題7 次の文の（ ）に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

[33] スポンサーがOKを出さない（ ）、この計画は進められない。

- 1 一方では 2 限りは 3 からは 4 割には

[34] 彼女の家には数え（ ）ほどの人形があるそうだ。

- 1 きれない 2 とれない 3 おけない 4 やれない

[35] 友だちがフランスに帰国してしまい、さびしくて（ ）。

- 1 かまわない 2 つまらない 3 とまらない 4 しょうがない

[36] 子どもの発想の中には、時々注目すべき（ ）。

- 1 ものになる 2 ものとなる 3 ものがある 4 ものである

[37] 無理をして^{うすぎ}薄着をした（ ）、かぜをひいてしまった。

- 1 ついでに 2 うえに 3 とおりに 4 ばかりに

[38] 国家試験を受けると決めた（ ）、合格までがんばるしかない。

- 1 までは 2 ほどは 3 だけは 4 うえは

[39] 先生に（ ）のですが、いらっしゃいませんでした。

- 1 お目になりたかった 2 お目にかかりたかった
3 お目にいたしたかった 4 お目にまいりたかった

[40] 兄は弟（ ）と言いながら、いつも弟に泣かされている。

- 1 なんだか負けるか 2 なんては負けるか
3 なんかに負けない 4 なんにも負けない

[41] 秋が（ ）、セーターが売れるようになる。

- 1 深まらずにわたり 2 深まらずにかけ
3 深まるにつれ 4 深まるになり

42 ^{てつがく} 哲学者の話が () ことはよくある話だ。

- | | |
|-----------|------------|
| 1 わかりかねる | 2 わかりかねない |
| 3 わかってかねる | 4 わかってかねない |

43 用事が ()、電話の1本くらいかけなさい。

- | | |
|-----------|-----------|
| 1 あったにせよ | 2 あったにして |
| 3 あろうとしたら | 4 あろうとすれば |

44 彼女は ()、時々びっくりするようなことを言う。

- | | |
|------------|------------|
| 1 おとなしい以上 | 2 おとなしい反面 |
| 3 おとなしくおいて | 4 おとなしくあたり |

問題8 次の文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

45 川の流れ ★ が川を上り始めた。

- | | | | |
|----------------------|------|-------|----------|
| 1 ^{さんらん} 産卵 | 2 サケ | 3 のため | 4 にさからって |
|----------------------|------|-------|----------|

46 前をよく ★ しまった。

- | | | | |
|-----------|------|-------|---------|
| 1 見ていなかった | 2 車に | 3 せいで | 4 ぶつかって |
|-----------|------|-------|---------|

47 晴天が続いた ★ がよく売れた。

- | | | | |
|------|-------|------|----------|
| 1 暑い | 2 うえに | 3 水着 | 4 夏だったので |
|------|-------|------|----------|

48 歌の ★ 者がない。

- | | | | |
|---------|---------|----------|-------|
| 1 にかけては | 2 会社の中で | 3 彼の右に出る | 4 うまさ |
|---------|---------|----------|-------|

49 まったくの ★ はていねいすぎる。

- | | | | |
|---------|---------|------|--------|
| 1 だとしても | 2 この説明書 | 3 向け | 4 しろうと |
|---------|---------|------|--------|

問題9 次の文章を読んで、**50** から **54** の中に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

9時間がかかりで目指す終着駅の名は「攀枝花」。路線図(注1)をたどる指が止まった。何と読むのだろう。辞書で調べて「パンチーホワ」と知った。**50** ことがない街の名。行き先を聞かれるたび、読み方をメモしたノートを見て答えていた。

列車に揺られ8時間が過ぎ、そろそろ終着駅も近い。外を見ると、鮮やかな赤い花をつけた木が線路沿いに並んでいる。青い空を背に、**51** 美しい花だった。

横を通った乗務員の男性に花の名を聞いてみた。返ってきた答えは「攀枝花」。目指す駅の名は、花の名前 **52** 。

答えに驚いていると、攀枝花育ちという乗務員は **53** 街自慢を始めた。「攀枝花は春節(旧正月)のころ咲き始める、春を告げる花。攀枝花市は中国で唯一、花の名を冠した(注2)市です。様々な花が咲く、花の街です」

駅前の通りでも、駅からホテルに向かう道でも、赤い花の並木をあちこちで目にした。タクシーの運転手が、花の名を **54** と聞いてきた。

「パンチーホワ!」。よどみなく(注3)言えた。

(『朝日新聞』2018年4月11日付)

(注1) 路線図：鉄道・バスなどの運行経路を示した図

(注2) 名を冠する：名前を上につける

(注3) よどみなく：すらすらと

50

- 1 耳になった 2 耳にきた 3 耳にした 4 耳にきいた

51

- 1 なんと 2 なんとか 3 なんなら 4 なんにも

52

- 1 だったのでは 2 だったのだろう
3 だったのかもしれない 4 だったのか

53

- 1 得意そうに 2 上手なほど
3 満足のもとに 4 安心しきって

54

- 1 知らないだろうか 2 知っているか
3 知っていたのか 4 知ったのか